



<p>4 各グループの発表を聞いて感じたことを出し合う。</p> <p>5 指導者から、今日の学習活動を通して学んでほしい内容についての説明を聞く。</p> <p>6 消防庁のだしている「防災グッズの紹介」シートを配付する。</p> <p>7 学習全体をふりかえり、気づいたことや学んだことを考え、共有する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ダイヤモンドランキングは予めグループ分の枠を黒板に準備しておき、そこに書き込んでもらう。</li> <li>・グループ協議で出された感想、意見等を板書に整理する。</li> <li>・まず、グループ内で感想を出し合い、それをまとめたものを全体に発表させる。</li> <li>・今日の学習は「災害時に持っていく物」というテーマで「ランキング」という手法を用いて行った。その中で、「自分の思いを相手に伝えようとする」「相手の思いを真剣に聴こうとする」「今までの自分にはなかった様々な考えにふれること」「他の人の考えや価値観を大切にすること」等の大切さについて学んでほしいことを伝える。</li> <li>・消防庁が作成している「防災グッズの紹介」をもとに自分たちの考えたものと比較してみる。</li> <li>・今日の学習を通して気づいたことや学んだこと等についてふりかえりシートに記入し、グループ内で交流しあう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学んだことをもとに自分の生活につながる目標を考えている。 (発表・ワークシート)</li> </ul>
--	---	---

本教材の特色

- 防災意識の高まりだけでなく、地域の絆の大切さについて再認識できる。
- 身近な題材であり、自分のことや住んでいる地域のこととして考えることができる。
- 育ってきた環境や今までの経験等により考えが異なるため、様々な価値観にふれることができる。

# 避難するとき、あなたは何を持っていきますか？

あまりに大きな被害を出した今回の東日本大震災。いつ起こるかわからない災害に対し、非常時の備えを確認しておきましょう。大きな災害が起きたとき、避難所（近くの学校など）へ避難する必要があります。あなたならどんな物を持って避難しますか。

## まずは一人で考えてください。

1. 徒歩で避難するとして、持っていく物を思いつく限り、たくさん書いてください。

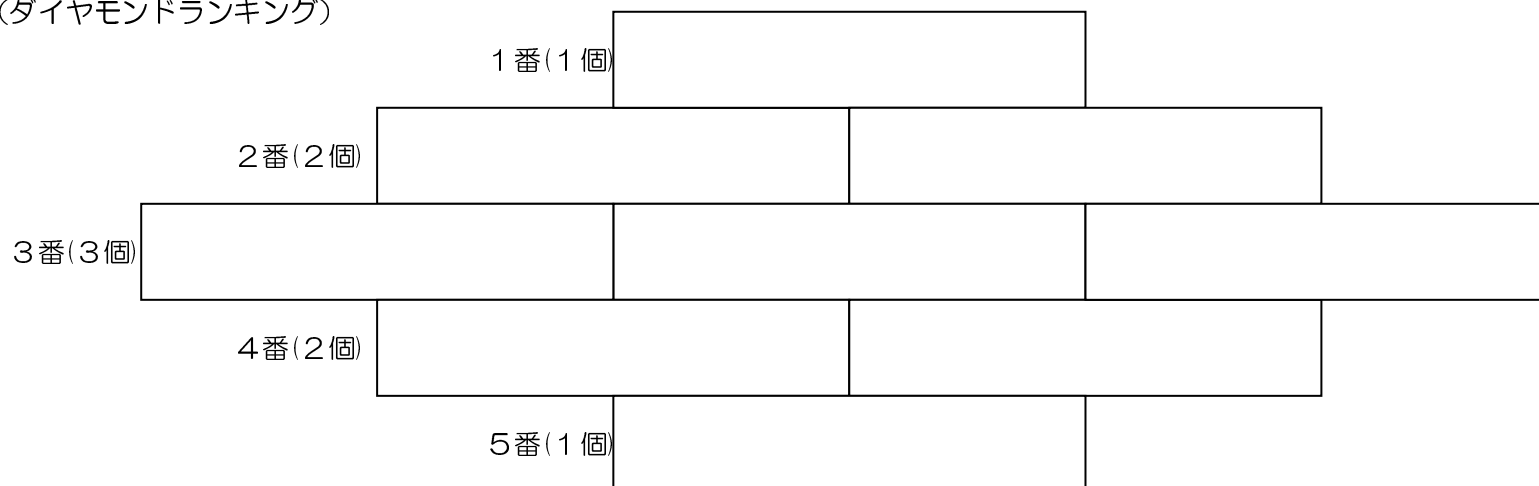
避難するとき持っていく物

グループになってください。

2. 避難するときに持っていく物を、グループ全員で発表しあって、下の表に書きましょう。

					メンバーの名前					
持 っ て い く 物										

3. 発表で出た物の中から9個選び、必要な順に下の図のように並べましょう。(1番は1個, 2番は2個, 3番は3個, 4番は2個, 5番は1個)  
(ダイヤモンドランキング)



総務省消防庁 防災グッズの紹介 より

非常持ち出し袋には、最低これだけは必要です。



印かん、現金、救急箱、貯金通帳、懐中電灯、ライター、缶切り、ろうソク、ナイフ、衣類  
手袋、ほ乳びん、インスタントラーメン、毛布、ラジオ、食品、ヘルメット、防災ずきん、電池、水

他に、携帯電話と充電器、身分証明書、家族の写真（離ればなれになったとき、捜すのに必要）、衛生用品、ゴミ袋（バケツ代わり、カップ代わり）、  
笛、歩きやすい靴、タオル、ティッシュ・トイレットペーパーなどが考えられます。

# ふりかえりシート



最初の言葉に続けて書いてみてくださいね。

今日の授業を終えて、今の気持ちは  
100点満点の

点！

私が気づいたことは、

私が学んだことは、

私がやってみようと思ったことは、